

キリストにおける復活
エペソ3:14-21
デイビッド・ビヴァス
2024年・7月・14日

1. 始まり

- a. こんにちは。私の名前はデイビッドです。ここの牧師の一人として奉仕しています。
- b. ようこそ、子どもたち！ 私たちと一緒にいてくれて嬉しいです！
 - i. デイキャンプ！
 - ii. 4日間にわたる素晴らしいパーティーのように感じましたか？
 - iii. ありがとうございました
 1. 信じられないほど一生懸命働いてくれた B4Kids チームに感謝します。
 2. これをリードしてくれたジェナ・アンダーソンとジョサイア・スターンに感謝します。
 3. そして、ヘルパーとして参加してくれた中学生、大人のコーチやカウンセラー、あるいはどんな役割であれ、時間を割いてボランティアしてくれた皆さんに感謝します。
 4. 私はピート・ザ・パーティー・ラマとして小さな役を演じました。
 5. スライド 1 - ピート・ザ・パーティー・ラマの写真
 6. これが私たちが目指す教会です。次の世代には希望がないという物語を信じようとしない、老若男女の大規模なチームです。
 7. 絶望する代わりに、私たちは一緒に情熱的に私たちの人生を次の世代に注ぎ込み、イエスに従う人生に与えられた希望、癒し、自由、繁栄を見つけられるようにします。
- c. 始まりのシリーズ
 - i. 今朝はエペソ人への手紙の教えシリーズ「復活の人々」を続けます（復活は年に一度祝うものではありません。復活は私たちが生きる現実です）。
 1. **スライド 2 - [リソースを指摘しますか？]**
 - ii. [要約の固定文] - このシリーズでは、私たち教会がいかに聖なる土壌であるか（ユージン・ピーターソンの言葉を借りれば）を探求し、「神に健やかに、愛に強く」成長していくかを探ります。
 - iii. 今日取り上げる箇所はこの手紙の真ん中にあり、私たちが誰であるかから、私たちが誰であるかを踏まえてどのように生きるべきかという手紙の転換点です。
 - iv. そして、この手紙の要点は、パウロが書き留めた豊かな言葉で書かれた祈りです。
 - v. 今、皆さんにこの箇所を一緒に読んでいただき、その後、教えに入りたいと思います。
 1. [エイブリー]がこの聖句を読む間、皆さんは立ち上がってください。聖句が読み終わった後、私が「これは主の言葉です」と言うので、皆さんは「神に感謝します」と答え、それから席に着いてください。

d. エペソ3:14-21

- i. “こういうわけで、わたしはひざをかかめて、天上にあり地上にあって「父」と呼ばれているあらゆるものの源なる父に祈る。どうか父が、その栄光の富にしたがい、御霊により、力をもってあなたがたの内なる人を強くして下さるようになり、また、信仰によって、キリストがあなたがたの心のうちに住み、あなたがたが愛に根ざし愛を基として生活することにより、すべての聖徒と共に、その広さ、長さ、高さ、深さを理解することができ、また人知をはるかに越えたキリストの愛を知って、神に満ちているもののすべてをもって、あなたがたが満たされるように、と祈る。どうか、わたしたちのうちに働く力によって、わたしたちが求めまた思うところのいっさいを、はるかに越えてかなえて下さることができるかたに、教会により、また、キリスト・イエスによって、栄光が世々限りなくあるように、アメン。” エペソ人への手紙 3:14-21 口語訳

2. ランニングストーリー

- a. 私はランナーです。定期的に走っています。そして、ほとんどの場合、楽しんでます。
- b. しかし、5年前に長距離走が好きかと聞かれたら、「絶対に好きじゃない」と答えていたでしょう。
- c. バasketボールは私が子供の頃にやっていたスポーツでした。短時間のランニングはノンストップで走るよりもはるかに楽しかったです。
- d. しかし、2020年にパンデミックのためにジムが閉鎖されたとき、その間の心身の健康のために、運動を続ける必要があると判断しました。
- e. そこで、ランニングシューズを履いて走り始めました。
- f. しかし、いつも限界に達していました。3、4マイル以上は走れませんでした。
 - i. どれだけ努力しても、その壁を乗り越えることはできませんでした。
- g. しかしある日、マラソンを何度も走った父からアドバイスをもらいました。
 - i. 彼は言いました。「息子よ、何が問題か分かるか？それは君の栄養だ。長距離を走るためには、適切なタイミングで、より良い、より多くの燃料が必要だ。」
- h. 意志の力と決意はありました。
- i. しかし、燃料となるもの、つまり自分以外の何かがありませんでした。
 - i. 私には、自分以外の何かからエネルギーを得ることが必要でした。
- j. 私は彼のアドバイスに従い、すべてが変わりました。4マイルの壁を破り、もっとたくさん走るようになりました。
- k. 1年後、30歳の誕生日にフォレストパークのワイルドウッドトレイル(全長30マイル)を走りました。
 - i. **スライド 3 - [トレイルにいる私の写真]**
 - ii. そして、なんと！そのランニングでは燃料が必要でした。そこでスナックを持ってきました！
- l. 走って遠くまで行くには、もっと燃料が必要で、もっと良い燃料が必要で、燃料がなければ長く走り続けることはできませんでした。
- m. 新約聖書では、キリスト教徒の生活、つまりイエスに従う生活は、レースとして表現されることがあります(ヘブライ人への手紙 12:1)
 - i. イエスに従い、イエスの使命に協力することは、生涯にわたるマラソンです。
 1. そしてこの信仰の競争には燃料が必要です。

2. そこで疑問が湧きます:

- ii. **スライド 4 - 信仰の競争のために私たちが自分自身に燃料を与えるものは何でしょうか?**
 - 1. 私たちはイエスに似てきて、周りの人々に奉仕するようになるにつれて、何で自分自身に燃料を供給しているのでしょうか?
 - 2. それとも、そもそも燃料を供給しているのでしょうか?
 - 3. 私たちは空っぽになって走っているのでしょうか?
 - 4. 私たちは、即効性のある即時の満足感で自分自身に燃料を供給しているのでしょうか?
 - 5. それとも、この長い信仰のレースで私たちを支えてくれる、もっと良いものがあるのでしょうか?
- iii. このテキストを一節ずつ読み進めていくとき、皆さんの心の奥底に次の疑問を抱いてほしいと思います。スライド 5 - 信仰の競争において私を支えてくれるものは何でしょうか。

3. 聖書:

- a. **スライド 6 - V. 14-15 - 14 このため、私は父の前にひざまずきます。15 天と地のすべての家族はその名前から来ています。**
 - i. この2節はパウロの祈りを紹介しています。
 - ii. この祈りには2つの部分があります。
 - 1. 嘆願の祈り(16-19節)
 - 2. そして賛美の祈り(20-21節)
 - iii. パウロが嘆願しているのは何でしょう? パウロはエフェソスの兄弟姉妹のために神に何を求めているのでしょうか?
 - iv. 16節を見てみましょう。
- b. **スライド 7 - 16-17a 節 - 16 神がその栄光の富の中から、御霊によって、あなたがたの内なる人を力強くし、17 信仰によってキリストがあなたがたの心の中に住むように祈ります。**
 - i. この祈りには、三位一体の神(父、子、聖霊)の3人全員が登場していることに気づくでしょう。
 - 1. パウロは父に祈り、聖霊が信者を強め、キリストが私たちの心に住まわれるよう求めています。
 - 2. 私たちの内なる存在、つまり私たちの核心が強められるということに関して、私たちの強めの源は何でしょうか?
 - a. それは私たちの意志の力でしょうか?
 - b. それは私たち自身の力でしょうか?
 - c. いいえ! 聖書にはこうあります...「私は、神がその栄光の富の中から、あなたの内なる存在に神の霊を通して力を与えてあなたを強くしてくださるようにと祈ります」
 - d. 教会よ、私たちは自分の力に頼って信仰の人生を歩もうとどれほど試みているのでしょうか?
 - i. 私たちは自分の力で人々に仕え、イエスのようになることをどれほど頻繁に試みているのでしょうか?
 - 1. 私たちは義務と責任感から他の人に仕えます。

2. 私たちは自分の意志の力で自分を良くしようとします

- ii. しかしここでの招きは聖霊を通して強くなることです！
- iii. これはどのようなものでしょうか？
- iv. 17節はこれについて詳しく述べています

c. **スライド 8 - 17 節 - 信仰によってキリストがあなた方の心の中に住むようになるためです。**

- i. キリストの性格が内側から外側に滲み出るといこと
- ii. 聖書について質問があります:
 - 1. **スライド9 - イエスはどこにいますか？イエスは**
 - a. **スライド10 - A. あなたの心の中に**
 - b. **スライド11 - B. 父の右に座して**
 - 2. 答えは「はい」です。
 - a. どうやって？
 - b. 聖霊によってです。
 - i. これが三位一体の教えが重要な理由であり、特に教会史の最初の数世紀に三位一体について多くの議論がある理由です。
 - c. そして私は、私たちの信仰の核心である三位一体の神秘、つまり神自身の中の愛の交わりを雄弁に要約できればと思います。
 - d. 私が今このテキストからあなたに提供できるのは、神の神秘の中でリラックスし、キリストが聖霊によってあなたの中にいることを認識するよという招待だけです。聖霊はイエスを死から蘇らせた同じ聖霊です。
 - 3. このテキストはとても豊かではありませんか？
 - 4. 続けましょう...

d. **スライド12 - 17節b-19節 - そして、私はあなたが愛に根ざし、愛にしっかりと立っているように、18主のすべての聖なる民とともに、キリストの愛がどれほど広く、長く、高く、深いかを理解する力を持ち、19人知を超えたこの愛を知ることができるように祈ります。**

- i. これは、エフェソスのイエスの信者たちに代わってパウロが神に求めた次の部分です。
 - 1. 彼らが愛に根ざし、愛にしっかりと立っていることで、私たちが理解できないものを理解する力、逆説的に、知ることのできないもの、つまり私たちに對する神の愛の深さを知る力を持つように。
 - 2. 分裂、不安、恐怖に驅られた憎しみが蔓延する今日の世界で、もし教会が神に健全で、愛に強く、私たちが愛に根ざし、動かされない(私たちに對する神の愛に安心し、他者に対する愛が深まる)としたらどうなるでしょうか。
 - 3. 不安なエネルギーが伝染する世界で、もし私たちがリラックスし、愛にしっかりと立っていたらどうなるでしょうか。

- a. しっかりとした錨を下ろした船や、深い根を張った木が嵐に耐えるように、神の民は不安定で深い恐怖に満ちた世界の中でも安定を保つことができます。
 - 4. これはどのように可能でしょうか？ 神の愛に根ざすことによって。
 - a. 繰り返しますが、この中心にはパラドックスがあります。知識を超えたものを知ること。理解できないものを理解すること。
 - i. パウロは不可能なことを要求しているようですが、それでもやろうとしています。
 - 1. 主よ、彼らが知ることのできないあなたの愛の偉大さを知ることができますように。
 - 5. この節の角を曲がるにあたり、これまでのパウロの願いをまとめてみましょう。
 - a. 聖霊によって強められ、キリストが私たちの心に住み、愛に根ざし、愛にしっかりと立ち、神の愛の計り知れない深さを知る力を持つように...
 - 6. これらすべては、パウロの最後の願いを指し示しています。
 - e. **スライド 13 - 19 節 b - 神の満ちあふれる豊かさのすべてにあなたがたが満たされるように。**
 - i. 「神の満ちあふれる豊かさに満たされる」とはどういう意味ですか？
 - 1. **スライド 14 - 神の霊によって神の存在と力に満たされ、神を世界に反映させる。**
 - a. 私たちは神の似姿を反映し、神の子イエスの似姿に従うべきです
 - b. これは、私たちが神に深く愛されていることに気づき、私たちの心の奥底で神の霊によって強められ、周りの人々に注ぎ出して奉仕できるようになるという変革の働きのように見えます。
 - i. 私たちは、まるで自分が宇宙の中心であるかのように生きる人々から、神が宇宙の中心であるという真実を生きる人々へと変わり、愛する子供として、この世における父の癒しのプロジェクトに参加することになります。
 - ii. これが私たちの存在理由です。私たちが常になるべき人になるためです。つまり、愛する父と王の正確な代表者でありパートナーになるためです。
 - iii. 一言で言えば、神を讃えるためです。
 - 2. そして、神の栄光がこの祈りを締めくくります。
 - 3. 私たちは嘆願の祈り(パウロの神への願い)から賛美の祈りに移ります。
 - f. **スライド 15 - 20-21 節 - 20 私たちの内に働く神の力によって、私たちが願ったり思うことをはるかに超えて成し遂げることのできる方に、21 教会により、またキリスト・イエスによって、世々限りなく栄光がありますように。アーメン。**
4. 【応用編】ここまでをまとめてみます。
 - a. これはパウロが言葉の一つ一つに深い神学を込めて祈る祈りです

- b. 私たちの目的は、神の性格を世界に反映させることで神を讃えることです
 - c. しかし、私たちの目的を生きるための原動力は何でしょうか？
 - i. **スライド 16 - 「神の豊かさ」が内なる存在を満たし、信仰と愛がキリスト教コミュニティの前進の原動力となるでしょう。 - トーマス・スレーター**
 - ii. 言い換えれば、神そのものが、神を讃える使命のために私たちを奮い立たせるのです
 - iii. パウロはこの箇所でこう言っています。
 - iv. **スライド 17 - 私たちの目的を生きるための原動力は、神の存在そのもの（神の霊）と神の愛を知ることです。**
 - v. この燃料は私たちを内側から変え、私たちが神のようになること、そして私たちの愛する神の正確な代表者となることを可能にします。
 - 1. **スライド 18 - 教会が世界でその使命を果たすには... 神に満たされることが不可欠です。繰り返しますが、神の満腹感は、大食いの後に満腹感を感じるときには経験されません。そのような満腹感は私たちを無気力にさせるからです。代わりに、これは長距離ドライブの前にガソリンタンクが満タンになるようなものです。この例えを続けると、この旅には教会が世界にとってキリストとなることが含まれており、目的地は新しい天と新しい地、つまり救われた者たちを待つ大宴会です。 - リン・コヒック**
5. 質問に戻ります: スライド 19 - あなたに燃料を与えるものは何ですか？
- a. 私たちは燃料として何を使っていますか？
 - i. 信仰の競争のための燃料はすべて価値が同じではありません
 - 1. 自己満足 + 即効性のある即時の満足感は、私たちに燃料を与えるという約束を果たせません
 - a. 長距離走の前にアイスクリームで燃料補給するようなものです。砂糖のハイはありますが、それは長続きしません。そしてクラッシュします。
 - b. [これについては告白に傾倒してください] - ソーシャルメディアでチェックアウト
 - c. 神がその存在で提供してくれる燃料ではなく、失敗する燃料をどれほど頻繁に選択していますか？
 - b. 教会の皆さん、朗報です。この信仰のレースでは、神は私たちを放っておかれません。
 - i. 朗報は、この信仰のレースの燃料は神から自由に与えられるということです！
 - 1. 安易で即座の満足感や自己満足の代わりに、私たちはスライド 20 - 神の精神と私たちに対する神の愛の認識を利用できます。
 - ii. 福音は「イエスは私のために死んでくださったので、私は罪を赦されます。しかし、今は自分の力でこのクリスチャンとしての人生を見つけ出すだけです」というものではありません。
 - iii. これが福音です：
 - 1. 神は私たちを救い、今も将来も永遠の命を与えるために、神ご自身を私たちに与えてくださいました。

2. そして、神は御霊を通して、この新しい人生で私たちを今支えるために、神の存在そのものを私たちに与えてくださいます！

6. [グラスに注がれて他のグラスに溢れる様子のイラスト]

a. 油 -

i. レビ記 24 -

1. ランプを明るく灯し続ける油

ii. ランプを明るく灯し続ける源

7. 聖霊は信者が暗い世界で光となるのを助ける

a. ~~列王記下4章の未亡人がエリシャと出会う~~

i. ~~注がれた油は尽きない。~~

8. これは私たちの日々の生活の中でどのように見えるでしょうか？

a. それは私たちが神に満たされ、奉仕と愛を注ぎ出し、そして絶えず神に満たされ続けることのように見えます。

9. 牧師のひととき

a. 皆さんの中には、何か足りないと感じている方もいらっしゃるでしょう。疲れ果てています。

b. [ストーリー]

i. あなたは幼い子供の親かもしれません。忍耐力もエネルギーも尽き果てています。

1. 神に身を委ねて「主よ、私を強くするために、あなたの御霊がもっと必要です。理解できないことを理解できるように助けてください。あなたの愛の偉大さを」と言うのは、どのようなことでしょうか。

ii. あなたは職場でチームを率いているかもしれません。次から次へと問題が起こっているように感じます...

1. 神に身を委ね、目の前の課題のために神の御霊によって強くなってください。

iii. あなたは高校生かもしれません。イエスに従うことは、同級生には理解できません。そして、なぜ自分の信仰が重要なのかを説明しなければならないことに疲れています。

1. 友人の皆さん、神が御霊によってあなたを強くしてくださいますように。そうすれば、あなたが他の人に愛を注ぐときに、神によって満たされます。

10. これが私にどう影響するか

a. 私は告白しますが、喜びから奉仕するのではなく、「義務」から他の人に奉仕することがあります。

b. しかし、私は長年かけて、神の霊で満たされることが不可欠であることを学びました。

c. 注ぎ出す前に満たされること

i. 私の朝の時間。

d. イエスが大きな宣教の瞬間の後に父のもとに退いた後に満たされること

11. 結論

a. キリストの良き代表者として世界に貢献するには、内面の変革が必要です

b. そして、この内面の変革は、私たちの意志力だけに依存するものではありません(ただし、私たちにも果たすべき役割があり、それは降伏して受け入れるために現れることです)

- c. この変革の働きは、神の恵みの働きです
 - i. 私たちを罪から救うのが(十字架上のイエスの犠牲的な死を通して)神の恵みであったように
 - ii. 私たちを本来あるべき姿に変えるのは(私たちの中に宿る聖霊の中のイエスを通して)神の恵みです
 - 1. 不安で絶望している世界に神の愛を反映する聖なる民。

12. 返事

- a. 祈りに来てください！ 祈りを捧げずにここを去らないでください
 - i. 私たちには埋め合わせが必要です
- b. ~~聖餐~~
 - i. ~~キリストは友に自らを捧げます~~
 - 1. ~~肉体は砕かれ、愛は注がれます~~
 - ii. ~~私たちがキリストに倣うために~~
 - 1. ~~私たちも砕かれ、他者に注がれます~~
 - 2. ~~そして、生命の源であるブドウの末であるキリストのもとに帰って来ます。~~

13. 祝福

- a. 神がその栄光の富の中から、御霊によって、あなたがたの内なる人を力づけ、17 信仰によってキリストがあなたがたの心の内に住まわれるように。」
- b. 「あなたがたが愛に根ざし、愛にしっかりと立っているように...主の聖なる民すべてとともに、キリストの愛がどれほど広く、長く、高く、深いかを見極め、19 人知をはるかに超えたこの愛を知るように。そうすれば、あなたがたは、神の栄光のために、神の満ちあふれる豊かさのすべてに満たされるでしょう。」
- c. 神が御霊をあなたに注いでくださるように、あなたがたも情熱的に自分の人生を他の人に注ぎ出せますように。